

Sophia

ソフィアだより

2025年

夏

No. 10

特集

あなたはどちら…

ティーンズ

VS

ビビネス

柏崎市立図書館

この本 おもしろい！ 感動とワクワクを自分でみつけよう

大人へ大きく近づく中学生・高校生世代は、内面的な成長や社会への関心が高まる時期。特に高校生は様々な分野への視点を広げ、生涯に通じる読書習慣の基礎を築くのに最適な年代です。そんな、大人とも子どもとも言えない“ティーンズ”に向けて、ソフィアセンターでは「ティーンズコーナー」を展開しています。



ティーンズコーナー



“読書”していますか？

「読書＝物語や小説を読むこと」だと考えていませんか。もちろん、物語や小説を読むことも大切ですが、それだけが読書ではありません。目的を持って情報を得たり理解を深めたりするために本を読むことも大切な読書です。



個性のあるPOPに注目！

読書には“書（本）を読むこと”だけではなく、「読・書」……“読むこと”と“書くこと”つまり読んだ情報をどのように受け取り、どう伝えるかといった情報リテラシーに通じる力を養うことも含まれます。

そこでティーンズコーナーでは、柏崎高校図書委員のみなさんがおすすめの本を紹介する棚を設置し、広く利用していただいています。高校生がどんな本を読んでいるのか気になるかたはぜひご利用ください。



幅広いジャンルがずらり

“新書”を読んでみよう

“新書”って聞いたことがありますか？新しい本のことではありません。新書というのは、“新書判”という縦173mm×横105mmの本のことを指すことばです。政治・経済・学術・社会問題など幅広いジャンルの入門書として刊行されることが多く、知識を広げるのに最適です。

ティーンズコーナーでは、小中学生から大人まで幅広い世代が読める「岩波ジュニア新書」、ベーシックで普遍的なテーマを若い世代にもわかりやすい表現で伝える「ちくまプリマー新書」といった、“新書の入門書”を豊富に揃えています。あなたが興味のある分野の新書を読んでみませんか。

仕事の悩みを解決するヒントを探しませんか？

「自分のアイデアを活かしたい」「気になっているビジネス書を比較して選びたい」「顧客や従業員とのトラブルを解決したい」「ビジネス英語を知りたい」など、悩みはいろいろあると思います。

「ビジネスコーナー」では、ビジネスの基礎からマーケティング、会社法や契約上の法律、起業まで約700冊の書籍を取り揃えています。

実際に本を手にとってみることで、タイトルだけでは分からない内容を知ることができるのも、図書館の魅力の一つです。思いがけない一冊との出会いが、あなたの視野を広げてくれるかもしれません。

たとえばマーケティングの本から顧客を理解し、商品開発や販売方法を検討することができます。また稲盛和夫氏ら経営者の本から、生き方や困難の乗り越え方を学ぶことでモチベーションを高めることもできます。

今の仕事をさらに充実させたい方、これから就職・転職・起業を考えている方は、ぜひ「ビジネスコーナー」をご利用ください。新たな発見と成長のきっかけが、ここにあるかもしれません。



ビジネスコーナー

急がば回れ！ビジネス棚 寄り道おすすめ本

よけいなひと言を好かれるセリフに変える 働く人のための言いかえ図鑑

働き方や生き方、コミュニケーションツールが多岐にわたり、人間関係の悩みも複雑化しています。「とっさのひと言」「ささいなひと言」は同じことを伝える場合でも、言い方次第で言葉の印象が大きくかわります。この本では、言い換えワードの提案だけではなく、役職・年齢・性別に関係なく相手のことを尊重して「対等」に接する「姿勢」を学ぶことができます。言いづらいことを上手に伝えるポイントも知ることができ、「好かれるセリフ」「ポジティブな言葉」を意識できる1冊です。



大野 萌子 / 著
サンマーク出版

地域の魅力を引き出す！リニューアルデザイン

「あの商品（店、地域）、もう少し見せ方を工夫すれば、もっと周りに魅力が伝わるんじゃないかな…」そんなことを感じたことはありませんか？この本では、全国各地のそれぞれの地域が誇る特産物や伝統工芸品、観光PR誌などに関するデザインを見直し、リニューアル、リブランディングした事例が多く紹介されています。新潟県の事例も多く、リニューアル前後の写真も載っているので、パラパラと捲ってみただけでも楽しく参考になります。デザインの力で、地元に眠っている魅力を引き出してみませんか？



パイ インターナショナル

本能スイッチ

“本能スイッチ”ってなんだろう？それは、人間の本能を刺激する、一見無駄だけどつつい欲しくなってしまう演出のことです。企業が世に送り出した新しい商品にはたくさんの工夫が隠されています。本書に登場する商品の写真やイラストを見ながら「ここに隠されている本能スイッチはなんだろう」と思考を巡らせ、ひとつだけとは限らない本能スイッチを自由な発想で楽しみながら探してみましょう。後半には、ヒット習慣メーカーズのメンバーが実際に担当した商品のケーススタディがあります。あなたがその商品の担当者だったとしたらどんな“本能スイッチ”を仕込みますか？



博報堂ヒット習慣メーカーズ / 編
イースト・プレス

「教える系副業」のはじめかた あなたのの中に眠る才能を楽しくお金に変える！

副業を始めたいけど、得意なことはないし、何をして良いかわからない。そんな悩みに対して、この本では「誰でも誰かに教えられるものを持っている」ことが紹介されています。自分の興味関心を「強み」とし、「教える系」の事業を興す方法や、マーケットの絞り方、ウェブを駆使した集客方法に至るまで、様々なノウハウが解説されています。自分の好きなこと、得意なことを再認識し、それを「強み」として自信をもって活かすためにも読んでみたい1冊です。



仙道達也 / 著
PHP エディタース・グループ



～本に親しみ、豊かなときを
すごしてみませんか～

約800冊を積んでソフィアセンターから
移動図書館が高柳町事務所と西山町いき
いき館へ巡回します。

移動図書館【巡回日時】 午前10:00～11:20

高柳町事務所

2025年

8月 4日 (月)

8月25日 (月)

9月22日 (月)

10月20日 (月)

11月17日 (月)

12月15日 (月)

2026年

1月19日 (月)

2月16日 (月)

3月16日 (月)

西山町いきいき館

2025年

8月 8日 (金)

8月29日 (金)

9月19日 (金)

10月17日 (金)

11月14日 (金)

12月12日 (金)

2026年

1月16日 (金)

2月13日 (金)

3月13日 (金)

「みんなでたのしむ もりのえほん」

安野光雅 / 作 福音館書店

注意深く見ることで「こんなところに、こんなものが!」を発見し、ひとりでに
やりとすることが多い安野さんの作品ですが、「みんなでたのしむ もりのえほん」
は誰かと一緒に1冊を囲むのがおすすめです。なぜかって、表紙をよく見てくだ
さい…なにかいるでしょう? この「みんなでたのしむ もりのえほん」は1981年
に出版された「もりのえほん」(27×20cm)を39×29cmの大判にした絵本です。
ああでもない、こうでもないと誰かと会話しながら同じ本を共有するのはとても楽
しい時間です。ぜひ、大切なひとと一緒に開いてください。



Sophia's Bookshelf

